

## 新名神高速道路(高槻第一 JCT ~ 神戸 JCT 間)事業概要

### 1. 概要

新名神高速道路(近畿自動車道 名古屋神戸線)は、愛知県名古屋市を起点に、愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫の各県を結び、兵庫県神戸市に至る約 174km の高速自動車国道です。

新名神高速道路(高槻 ~ 神戸間)は、名神高速道路・中国自動車道(以下名神等という)の慢性的な渋滞解消を図るとともに、災害・事故及び老朽化が進む名神等の抜本的な改修工事等による交通規制時の代替路となることや、名神等との適切な交通機能を相互に補完し、定時性・安定性の向上、関西圏の高速道路ネットワークの強化が図られ、産業・文化・社会経済の振興に貢献することが期待されています。

新名神高速道路(高槻 ~ 神戸間)につきましては、平成 8 年 12 月 27 日に箕面市から神戸市まで、平成 11 年 12 月 24 日に高槻市から箕面市までの間が整備計画決定された後、箕面から神戸間が平成 10 年 12 月 25 日に、高槻から箕面間が平成 11 年 12 月 24 日に施行命令を受けました。

JH の民営化に伴い事業の推進が滞った時期もあり、工事着手まで長い時間を要しましたが、このたび新名神高速道路の高槻から神戸間の今後の事業の円滑な進捗を図るため、本格的な工事着手にあたって、本区間の「起工式」を行うことになりました。

### 2. 当区間の路線概要

路線名	近畿自動車道 名古屋神戸線
区 間	大阪府高槻市原 <sup>はら</sup> ~ 兵庫県神戸市北区八多町 <sup>はたちょう</sup>
延 長	40.5km
通過市町	高槻市・茨木市・豊能町・箕面市・池田市・川西市・猪名川町・宝塚市・神戸市
設計速度	100km/h
車線数	暫定 4 車線

### 3. 起工式の位置づけ

本区間のルートは、主に山地部を通過し、橋梁 33 橋、トンネル 11 本と構造物比率が 65% を占めています。そのため、工事に長期間を要する箇所やトンネルズリ等の土運搬を行うための本線橋梁部を先行整備する必要があり、今般、本格的に工事着手することとなりましたので、起工式を執り行うこととなりました。